

産業宣教: OMCと第1、2、3のRUTC時代 (13) — 海外産業人礼拝 — 「捨てられた者と隠された者」(ゼハ2:7)	聖日1部: インマヌエルを味わった人々 (マタ1:22-23)	聖日2部: サタンを試みに勝ったイエス (マタ4:1-11)	伝道学: 伝道者の生活と第1、2、3のRUTC時代 (13)「産業人の産業と伝道」(使1:8)
<p>1. 聖書でもっとも重要な時刻表の中にいる人々</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 奴隷 (出3:1-8) 2) 捕虜 (ゼハ2:7) 3) 属国 (使1:6-7) 4) 旅人 (Iペテ1:1-2) <p>2. もっとも苦しい中にいる人々</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 貧しさ 2) 迫害 3) 病氣 <p>3. 神様の隠された真の祝福が備えられた人々</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 福音回復 2) 契約回復 (理由) 3) 世界福音化 	<p>* 序論</p> <p>▲強大国、英雄は、戦争だけ起こしたが、結局は、みな滅びた。ただ一つの例外もなくそうだった。科学者、医学者には、本当に感謝するが、霊的問題は解決できない。確実な歴史的証拠がある。神様は時代ごとに考えることもできない人々を用いられた。天才が考えることもできないことが行われた。みなさんがその主役であることを確信しなければならぬ。どんな人であったのか。聖書で最も重要な単語、インマヌエルを味わう人を通して神様はされたのだ。みなさんがどんな部分にも揺れてはならない。インマヌエルより大きい祝福はない。</p> <p>▲だれが時代の問題を解決したのか。</p> <p>1.インマヌエルの契約と待っていた人々だった</p> <p>▲インマヌエルの契約握って待ちなさい。答えがきたが、私たちは待たないで逃げる。神様が私たちともにおられるというキリストを通してくださった約束を握って待ちなさい。みなさんが大胆にインマヌエルの契約を握って待ちなさい。レムナントも待ちなさい。便利な方法を使うのではなく、頭を使うのではなく、堂々と契約を握って待ちなさい。(レムナント7人を見なさい)神様の人々は契約を握って待っていれば、必ずなりたつようになっている。</p>	<p>* 序論</p> <p>1)聖書に一番問題にして、一番たくさん話している内容が何。この答えを分かれば、代表的答えを受ける。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)サタンが創世記3:4-5、人間を完全に倒した。 (2)IIコリント4:4-5、世の神 (3)ヨハネ16:11-14、世の支配者 <p>2)多くの人々がサタンのために苦しめられている。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)使徒13章、霊媒師になって、(2)使徒16:16-18占う人になって、(3)使徒19:8-20偶像を作って病気がなったり... <p>3)ある人々はこの部分に完全に無知だ。苦しめられても分からない。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)ヨハネ8:44、あなたたちの父である悪魔... (2)出20:3-5、偶像を作ってお辞儀をして (3)マルコ5:1-10、精神的な問題がきて (4)使徒8:4-8、おかしな病気にのみなり (5)マタイ27:25、子どもたちにもこの影響が行って (6)ルカ16:19-31、地獄の背景の中に閉じ込められて、一生暮らして行く。 <p>▲なぜ知らないのだろうか。IIコリント11:14、光の御使いとして現れることだまされたのだ。創世記3章、6章、11章の中にある成功を見てだまされたのだ。宗教人は大きい偶像を作っているから、若者たちは、サタンが文化側に入り込んでいるからわからないのだ。霊的戦いさえすれば答えがくる。なぜそうなのか。サタンの試みに勝ったイエス!</p>	<p>1. 9つの流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 情報 — 広さ、高さ、深さ 2) 身のふるまい — 上、下、周り 3) 行政 — 過去、今日、未来 <p>2. ただ、唯一性、再創造</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 発見 2) 味わい 3) 成就 <p>3. 24、25、永遠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 専門性 2) 征服 3) 伝道、宣教 <p>区域教材15課: フォーラム時代 ② 真実なフォーラムは世界を変化させる(使2:1-4)</p>
<p>核心: 第1、2、3のRUTC時代 (13)「産業人がいつもすべきこと」(Iテサ5:16-18)</p>			<p>五旬節の日になって、みなが一ヶ所に集まっていた。(1節)</p>
<p>1. 常に捨てるべきこと (Iテサ5:12-15)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 不信仰 2) 人間主義 3) 器の大きさ <p>2. 常に備えること (Iテサ5:16-18)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 最善、最高、最適 2) 未来 3) 変化 <p>3. いつも味わうこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Iテサ1:3 2) Iテサ1:5 3) Iテサ1:7 	<p>2.インマヌエルの契約を握って味わいながら待ちなさい</p> <p>▲イエス・キリストがこの地に来られたことは、すでに約束されたことだ。インマヌエルの奥義を味わう者はサタンの必死のあがきに恐れてはならない。イエス・キリストは十字架で死なれたが、約束されたとおりに復活された。その後にも、ローマの迫害が続いたが、だまされる必要はない。(マタ21:11,13)今日の信徒は、サタンの必死のあがき、世論、迫害は全く恐れる必要がない。そこで神様の計画がみな成された。みなさんがインマヌエルの契約を握って待ちなさい。問題がくれば、インマヌエルの契約を味わうチャンスだ。ユダヤ人の迫害は、キリストをあかしする機会であって、ローマの迫害は世界福音化の道になった。</p> <p>3.インマヌエルの契約と未来、挑戦だ</p> <p>▲どんな挑戦なのか。イエス様が言われて、マタイ24章を見れば、終わりの時になれば、戦争と飢饉とすべての問題が起る。そのときに、あちこちで反キリストが起る。しかし、すべての民族に福音が宣べ伝えられた後に終わりが来る。IIテモテ3章に終わりの時は苦しみの時がくると言われた。そのとき、テモテに言ったのは、契約を握りなさい。あなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。神様のみことばは十分に整えられた者にするみことばだ。黙示録を見れば、終わりのときには、大きな混乱の時代がくる。しかし、この預言のみことばを読む者、聞かざる者は幸いである。</p> <p>▲今日、祈ってみなさい。神様、私に神様のみことばをください! 世界福音化することができるように、私に門を開けてください! 礼拝のとき、みことばを受けてする祈りが一番良い祈りだ。神様の契約を正確に、正しく握りなさい。</p> <p>* 結論-インマヌエルの契約→ 待つこと、味わうこと、挑戦</p> <p>▲だまされないで、契約を握りなさい。本当にインマヌエルの契約を握れば、神様が動かれるようになっている。今日、重要な日になることを主イエスの御名で祝福します。アーメン</p>	<p>1.創世記3:15、権威、女の子孫が蛇の頭を踏み砕く。</p> <p>▲サタンは永遠に死ぬ存在ではないから、キリストが権威を踏み砕かれた。この契約を握った人は1人もれなく時代の答えを受けた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)サタンは霊的存在-キリストが権威を打ちこわされた 2)今でもサタンは必死のあがきをする。 3)レムナント7人をよく見れば、この契約を悟ったのだ。 <p>2.マタイ4:1-11、内容-サタンが攻撃する内容だ。</p> <p>▲サタンが何を持って試みたのか。この石をパンにしなさい。肉的なことを持って試みた。そして、神様のみことばを引用しながら、名譽欲を刺激した。私たちは物質中心に行っちゃいけない。みなさんの礼拝を奪って行ってしまえば、すべて奪って行ってしまったのだ。それがサタンの最終目標。主であるあなたの神様だけ礼拝しなさい。</p> <p>▲教会は神様の恵み、神様の驚くべき力で人を生かして、私を生かして、世の中を生かすのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)敵であるサタンは、キリストの他にのみならず勝つ。 2)イエス様が申8:3、申6:16、申6:13のみことばで返事 3)マタイ4:11、サタンがひざまずいて離れたとき、御使いが付き添った <p>▲今日、みなさんが暗やみの勢力と戦う契約を握る瞬間に、時代的な答えがくる。御座の答えがくる。</p> <p>3.ヨハネ3:8、悪魔のしわざを打ちこわすため</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)マタイ28:1-15、十字架-すべての罪をあがなわれた。 2)マタイ28:16-20、完全に保証されたのだ。聖書の示すとおり死んで、聖書の示すとおり復活されたのだ。 3)使徒1:3-8、悪魔のしわざを打ちこわされた後に、神の国の事を40日間説明された。そして、力を約束 <p>▲このときは、永遠な答えがくる。</p> <p>* 結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)誤ったサタン論、悪霊論にだまされてはならない。 2)法事、占う人-悪霊のしわざだ。 3)イエス・キリストの契約を握って祈る瞬間、すべての暗やみの勢力は縛られる。(ルカ10:19) 	<p>序論 / 真実な人生フォーラム (62)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私はだれなのか → 21の人生の本質フォーラム 2. 私はどこにいるのか → 聖霊に導かれる疎通と配慮の9つのポイントフォーラム 3. 私はどのようにすべきか → タラントとサミットの道に行く7つのサミットフォーラム 4. 神様が私に何を願っておられるのか → 成り立つ伝道と聖書の伝道戦略20のフォーラム <p>本論 /</p> <p>1. 私についてのフォーラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 私も知らない12の問題で刻印、根、体質 2) 私の姿(隠れた内容) — 12の問題について行くしかない私の姿は何か 3) 私の答え (結果) — 12の問題によって生じる結果と解答と答え <p>2. 私たちについてのフォーラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 誤ったフォーラム — 人間中心 (不信仰フォーラム) 2) 正しいフォーラム — 契約中心 (オリブの山フォーラム) 3) マルコの屋上の間フォーラム — みことば成就チーム、祈り実現チーム、伝道実践チーム <p>3. 伝道と宣教フォーラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 内容 — 使徒の働き1:1、3、8、14、2:1-47 2) 時刻表 (道しるべ) <ol style="list-style-type: none"> (1) 使2:1 — マルコの屋上の間 (2) 使11:19 — アンテオケ (3) 使16:6-10 — マケドニヤ (4) 使19:21、23:11、27:24 — ローマ 3) 目標 — ロマ16:25-27 <ol style="list-style-type: none"> (1) ロマ16:25 (2) ロマ16:26 (3) ロマ16:27 <p>結論 / 福音フォーラム、福音味わい、福音伝道</p>

週間メッセージの流れ(2018.4.08.-2018.04.14.)

1)聖日1部(4月8日)→ 良い行いをするために造られた者(エペ2:1-10)

▲私のアイデンティティ→ 純粋福音、原色福音、完全福音を持って証明する者！

- ①エペソ2:1、罪過と罪→ 過去問題を解決された真の祭司
- ②エペソ2:2、悪魔の子ども→ 現在問題を解決された真の王
- ③エペソ2:3、来世(天国)→ 未来問題を解決された真の預言者
- ④結論→ 福音運動のために造られた者(ローマ16:20)+レムナント運動のために造られた者(未来のわざわいX-サミットの答え)+237か国宣教運動のために造られた者(世界福音化の主役)

2)聖日2部(4月8日)→ 持続される運動の主演(ロマ16:25-27)

▲伝道者の優先順位→ ①礼拝勝利 ②弟子-使徒1:1,3,8集中(刻印/根/体質)

- ①タラバン運動(みことば運動)→ Key(持続)目標(弟子)→ 福音運動+祈り運動+伝道運動
- ②いやし運動→ 根本的回復、全人いやし→ 霊的いやし(使徒1:1)+考え/心のいやし(使徒1:3)+生活/肉体的いやし(使徒1:8)
- ③サミット運動→ レムナント運動+RUTC運動(霊的サミット)+技能サミット+文化サミット)
- ④結論→ 使徒1:1,3,8を体験するサミット時間を持ちなさい!

3)区域教材(4月8日)→ 14課フォーラム時代①-フォーラム時代を開こう(使徒1:3)

▲教会の全信徒みことばフォーラム→ 現場フォーラム キャンプ+証人(答え)+弟子(出会い)

- ①私を発見するフォーラム(使徒1:1)→ 問題(答え)捨てること(福音ではないこと)持たなければならぬこと(純粋福音)味わうこと(伝道)
- ②私のことを発見するフォーラム(使徒1:3)→ 私の契約(1ペテロ2:9)コリント12:13-31、マタイ18:18-20+教会(福音)+時代問題(12)と私のビジョン
- ③私の現場を発見するフォーラム(使徒1:8)→ 私の地の果て(天命/召命/使命)+私の力(霊的/技能/文化サミット)+私の証拠(インマヌエル)
- ④結論→ みことば整理+祈り整理+伝道整理

4)新しい家族および現場の働き人修練会(4月10日)→

▲1講みことば整理はどのように→ 正確に(エレミヤ33:1-3)

- ①序論(先に考えること)→ 私の考え、経験/体験先入観/判断、他の人に関すること/ことば、良くないことが起こったとき、良いことが起こったり答えきたとき、未来の心配を持ってみことばを受けてはならない。
- ②救い中心に(エレミヤ33:1)→ 神様はみことばをくださる。(福音聖句+福音の流れ+事件/できごと/救われた人を用いられる。)
- ③福音が成就したことについて(エレミヤ33:2、問題/困難/苦痛/病氣/危機)→ みことばで働かれる(レムナント7人、ヘブル11章、初代教会)
- ④未来のわざわいを防ぐ使命に従って→ みことばをくださる(エレミヤ33:3、福音の力)
- ⑤結論→ みことば24する人は必ず勝利する(本部-集会、講壇-教会、現場-祈り手帳)→ 流れと道が見える→ 未来が見えて簡単に備えられる)

▲2講祈りはどのように

- ①序論→ 神様のみことばは契約の旅程に従って成就している。そして、祈りはそれをつなげるアンテナの役割をする。(エペソ6:10-20)
- ②身分(運命)が終わってしまった)→ 救われた瞬間、神様が私とともに(コリント3:16)+私たちとともに(マタイ18:18-20)+教会に働かれる(使徒2:1-47)
- ③権威(霊的システム)→ 最も幸せな時間(定刻祈り)+すべてのことに答えを受ける(常時祈り-感謝)+講壇のみことばを握って集中祈り
- ④サミット(24)→ 祈りを味わってみるならば24時になってサミットになる。
- ⑤結論→ そうすれば、みことばの流れ、祈りの流れ、伝道の流れが見える。

▲3講伝道はどのように

- ①序論→ 伝道はどのようにしなければならぬのだろうか(マルコ3:13-15、マタイ28:16-20、使徒1:3-8、使徒2:1-47、使徒11:19、

使徒13:1、使徒16:7-10、使徒16:15、使徒16:16-18、使徒16:31、使徒27:24)

- ②伝道は救い(キリスト)の奥義を伝えること(三位一体の神様)→ 62
- ③伝道は答えを与えること→ 難しい人に答えを与えること
- ④伝道はいやすこと→ 霊的いやし/心/考えいやし/肉体的いやし
- ⑤結論→ 教会に来る人に神様は必ず時刻表を持っておられる。

5)RTS(レムナント神学研究院)院長特講(4月11日)→ キャンプ

▲序論→ 伝道は光を放つことだ。(創世記1:1-2、イザヤ60:1-2、マルコ3:13-15、マタイ5:13-16、ヨハネ1:9-12、使徒1:3、1ペテロ2:9)

- ①アイデンティティ キャンプ(自分に向かったキャンプ)→ みことば整理(福音)+祈り整理(課題)+伝道整理(WITH)
- ②伝道キャンプ→ 自然になりたつ伝道(マタイ10:1-42、ルカ10:1-20、使徒8:4-8、使徒9:1-15)+システムキャンプ(絶対的なみことばを見るキャンプ-使徒2:9-11、使徒6:1-7、使徒13:1、使徒16:15、使徒17:6、使徒18:1-4)+世の中を変化させるキャンプ(巡回キャンプ-使徒17:1-2、使徒18:1-4、使徒19:8-20)
- ③文化キャンプ(Mass Evangelism)→ 次世代を育てて、文化キャンプをしなさい。集団で大きい福音を伝えなさい。(芸能スポーツ、IT/BT、7現場)
- ④結論→ 神学生の時(現場準備)+弟子運動(教会中心)+連合運動(本部、世界)→ 伝道運動のMovementを起こさなければならぬ!

6)産業宣教(4月14日)→ OMCと第1,2,3 RUTC時代(13)-海外産業人礼拝(捨てられた者と隠された者(ゼパニヤ2:7)

▲散らされた者(海外にいる者)→ 二つの中の一つだ。(捨てられた者が隠された者だ…)

- ①聖書に最も重要な時刻表の中にある人々→ 奴隷(出3:18)、捕虜(ゼカリヤ2:7)、属国(使徒1:6-7)、旅人(1ペテロ1:1-2)→ 福音を持ったみなさんは隠された産業人だ。
- ②最も困難の中にある人々→ 貧困、迫害、病氣
- ③しかし神様の隠された真の祝福が備えられた人→ 福音回復する主役+契約回復する主役+世界福音化の主役として呼ばれたのだ。
- ④結論→ 海外にいる産業人、この場にいる産業人は必ずこの時刻表の中に+神様が願うその場所に+神様が備えられたその人だ。
▲本当に私たちが福音ならば条件がない。本当に愛する対象があるならば条件がない。Immature love says, I love you because I need you. Mature love says, I need you because I love you.

7)伝道学(4月14日)→ 伝道者の生活と第1,2,3 RUTC時代(13)-産業人の産業と伝道(使徒1:8)

▲産業人と伝道→ ①客観性(情報-広さ/高さ/深さ/身の振り方-上/下/周り、行政-過去/現在/未来)②主観性(ただ唯一性再創造を見なさい-発見+味わうこと+成就)③現場を見る目(専門性、征服、伝道/宣教の門が開く)→ みなさんが本当に牧師として弟子運動、伝道運動して行かなければならぬ。

8)核心訓練(4月14日)→ 第1,2,3 RUTC時代(13)-産業人が常にすること(1テサロニケ5:16-18)

▲キャンプは光を放つこと(創世記1:1-2、イザヤ60:1-2、ヨハネ1:9、マタイ5:13-16、1ペテロ2:9)→ ①私自身に向かったアイデンティティ キャンプ(みことば整理+祈り整理+伝道整理)→ 残った伝道は10万弟子を育てること-ここによって全てのものを更新)②現場伝道キャンプ(The Place)→ マタイ10章/ルカ10章、System)→ 持続するしかないシステム+絶対弟子、All Play)→ すべての出会い/人/門(地教会にしなさい-弟子が出てくるように…弟子は備えられている)③文化伝道キャンプ(Mass evangelism)→ 文化戦い)

- ①常に捨てること→ 不信仰、人間主義、うつわ大きさ(今時代を見てうつわ大きさを準備)
- ②常に備えること(1テサロニケ5:16-18)→ 最善/最高/最適、未来変化対応
- ③常に味わうこと→ 1テサロニケ1:3、1テサロニケ1:5、1テサロニケ1:7
- ④結論→ 1テサロニケ5:16-18(喜び、祈り、感謝)-伝道の目を開いて決断をくだしなさい。

9)区域教材(4月15日)→ 15課フォーラム時代②-真実のフォーラムは世界を変化させる(使徒2:1-4)